



おいた 大分 水の音 音

mizu no oto

発行元:株式会社エステーエスプロジェクト大分支局
〒870-0952 大分県大分市下郡北3-26-36
TEL 097-574-5371 FAX 097-574-5372

台風18号！緊急レポート！ 必要迫る！物質の安定化！

9月17日に大分県を襲い全国を縦断した台風18号、自らも被災したスタッフが異常気象解決のキーワード「物質の安定化」に迫るレポートです。

◆「あつという間の出来事じやった！」台風18号の被害にあった津久見市徳浦の住民は、口をそろえてそう言います。生まれて55年、自身にとってもこのような水害は初めてのことです。それもそのはず、1時間に100mmを超える雨量が2回も観測されたのです。

◆前回の「水の音」で蘇生現象の場として紹介した徳浦川が、いたるところで氾濫し、その上流に流れ込む支流では、土砂が詰まりオーバーフローした水が、海からの奥行き2kmもない集落の幹線道路を、恐ろしい濁流へと変化させました。その影響は、多くの車を水没させ、床上、床下浸水を多発させたのです。このような、状況にもかかわらず、犠牲者が出なかったことは、奇跡的なことなのかもしれません。

◆そんな中、頼もしい光景もありました。高齢化率の高い徳浦地区ですが、翌日の復旧活動に地元の若者の姿が見受けられたことです。率先して復旧を手伝うその姿は、暗くなるまで続きました。また、近所に住む高齢で一人暮らしの被災者宅には、若者を中心に10人ほどが作業を手伝っていました。ボランティアの方々かと思いきや、娘さんやそのお孫さんたちでした。若者たちの貢献する思いや行動、家族、親せきの絆などは、まだまだこの日本に残っているかと確認できました。

◆しかし、このような異常気象といえども、物理現象です。つまり、STS科学で見えた場合、その根底には「物質の不安定」が存在するということです。人類により、地球上で200年前から始まった複合汚染が、物質の不安定を生み出し、地球規模の環境破壊へと繋がっています。その一つの現象が、異常気象なのです。

◆多発する雷や竜巻、巨大化するハリケーンや台風は、地球にとっての、ある種の免疫反応であり、不安定を安定にする現象なのです。数年もすれば、地球環境も取り返し



<帰郷して手伝う学生さん>

のつかない状況になることが考えられていて、早急に取組む必要がありますが、現代科学では、手も足も出ない状況にあるのが現実なのです。

◆STSの科学は、異常気象の原因である物質の不安定を安定化へと導くことができます。このことは、様々な分野の現場で実証されてきました。地球環境が安定化すれば、このような災害は、激減するでしょう。そしてその発動は、地球上の8%の水をハーモニーウオーターに変えたときから始まります。

◆水害から約1週間。積み上げられた被災ゴミと悪臭が漂い、車が通るたび、黄色がかった埃舞う被災地は、水が濁り、水道水に対する不安が蔓延しています。我が家のSky-725は、水量が細ることがあっても、水害初日から休むことなく稼働しています。本当に頼もしい限りです。今回の経験により確信できたことは、人々の絆とハーモニーウオーターの普及が交われれば、どのような状況でも必ずや復興し、これまでもより素晴らしい未来が創造できるということです。

ヘアエッセンス体験記！ スタッフ 石田幸穂

早いもので、私が大分支部スタッフになってから、5ヶ月が過ぎました。ラッキーだったのは、入社1カ月前に自宅にSky-725が設置されたことです。私にとってとても良いタイミングでした。

まだまだSTS製品の使用経験は浅いのですが、今、とても気に入っているヘアエッセンスの体験を少し述べたいと思います。

今まで美容室で購入したヘアオイルを使っていたのですが、つけた感じも表面だけで髪の毛の内側に入っていないし手にもベタベタ残るのが嫌でした。今回蔵出し特別販売ということで購入しました。使用方法はタオルドライした後50ccのHWに1プッシュ希釈したものを髪全体に噴霧します。頭皮マッサー



<スタッフ 石田幸穂>

ジをしながら地肌から馴染ませると、指通りがよく乾かした後もサラサラで艶が出て気持ちが良いのです。また、お肌にとっても良い成分がイオン化されて入っているのです。肌にも使用しています。母も気に入って、特別に、お風呂上がりや乾燥が

気になる時に使っています。私は、肌がしっとりするので常に「シユツ」と降りかけています。父も頭皮に使っています。ある日家に帰ると「髪が増えた気がする。黒くなった気がする」と喜んでいました。確かに見ると、眠っていた毛がしっかり立っています。家族みんなのお気に入りです！

スタッフになった当時、私は環境問題など、あまり詳しくありませんでしたが、今では、新聞やテレビの情報に気になるようになってきました。また、最初のころは単純に、「きれいになりたい！」という思いが強かったのですが、「健康的にきれいになりたい！」と、思えるように

もなりました。

そして、この頃は、自身の会員活動も考えるようになって、親戚や知人に伝えるために母と作戦会議を開いています。これからは、いろんなことを学んでスタッフとして会員として地球環境蘇生に貢献したいと思います。※個人の感想であり、製品の使用方法と異なります。

◆ヘアエッセンス キャンペーン実施中◆ 10月末迄

蘇生器

38,000

世帯への挑戦！

大分～世界へ

大分県での蘇生器設置目標は、人口約110万人、48万世帯の8%から割り出された数字、38,000世帯へのSkyシリーズ設置となり、今後、大分支部では、この数字を一つの局どころとして、環境蘇生運動を展開していきます。しかしこの数字、10年間を考えてみても、月に320台という現状では考え

られない数です。

それでも、実際に、蘇生器が設置されていく場合、農業や畜産、飲食店や加工食品と様々な分野で利用されます。その過程で秋田の渡辺農園や高知の山崎農



<9月10日交流会の様子>

園の現場で明らかとなった、残留農薬が検出しないという、これまでの科学では説明がつかない結果が、この大分でも当然発現します。その現象は、環境運動の広がり突然変異を起こし、私たちの予想をはるかに上回るスピードで、あらゆる分野に広がりをみせることとなるでしょう。そして、企業や行政もこの運動を無視できない状況になることが期待できます。そうすると、目標の38,000世帯ではなく、数千世帯あるいはもっと



<Sky-725>

少ない蘇生器設置の段階で、その現象は起きるはず。なぜならば、スーパーテクノロジーサイエンスから生まれたHWには、「時間と距離」を短縮するエネルギーが内包されているからです。

このエネルギーは、やがて、水道法の改正へと繋がります、水道にHW技術を取り入れる時代がやってくるかもしれない。ここま

で来ると、この情報は世界に発信され「地球上の水の8%をハーモニウウォーターに！」という希望は、現実味を帯びてきます。さて、大分の環境運動から世界へ広がることをイメージして、ここまで述べてきたことを実現させるためには、汗をかいて地道にこの運動の広報を粘り強く続ける意志と行動が、最も大切なこと。HWやこの運動を必要とする人たちが、まだたくさん存在します。まだ見ぬその方々へ、この情報を届けるためにも。

【大分支局10月の行事】

8日(日) 日曜営業 14:00～
13日(金) 学習会 14:00～
20日(金) 茶話会 14:00～
26日(木) 学習会 14:00～

【10月のセミナー】*13:30～16:00

10/1(日) 大分セミナー 別府ビーコンプラ 国際会議室3F
10/15(日) 秋田セミナー STSプロジェクト本社2F

【編集後記】台風18号での被災は、大変な状況ではありますが、視点を変え、前向きに「人生の初期化！」とも考えています。